

様式第2号（第5条関係）

令和2年7月6日

出張報告書

栗山町議会議長 鵜川和彦様

栗山町議会議員

千葉清己



このたび、下記のとおり出張いたしましたので報告します。

記

- 1 期 日 令和2年7月3日～令和2年7月5日まで
- 2 旅 行 先 京都市 XILバルク京都
- 3 目 的 地方議員研究会 研修「定住人口」
「地方創生とSDGs」
- 4 関係書類 別紙のとおり



人口減少時代の 自治体議会特別講座



in
東京

4/23
木曜日

10:00~12:30

定住人口

- ・人口減少の推移と、何が問題か
- ・いかに定住人口を維持、増加させるか
- ・定住するための政策とは
- ・人口減少とどう向き合うか

14:00~16:30

シティプロモーション

- ・シティプロモーションとは何か
- ・シティプロモーションの歴史
- ・シティプロモーションによるできること
- ・シティプロモーションの可能性

in
京都

7/4
土曜日

10:00~12:30

地方創生とSDGs

- ・地方創生とSDGsとは何か、その関係
- ・地方創生の注意点
- ・SDGsの推進の視点
- ・地方創生とSDGsの進め方

14:00~16:30

議会改革と議会基本条例

- ・議会改革の歴史
- ・議会基本条例の功罪
- ・議会改革を進める議会基本条例
- ・これからの議会改革をどうするか

4/24
金曜日

7/5
日曜日

講師ご紹介

まきせ みのる
牧瀬 稔

関東学院大学法学部
地域創生学科准教授

【略歴】法政大学大学院人間社会研究科博士課程修了。博士(人間福祉・法政大学)。民間シンクタンク、横須賀市都市政策研究所(横須賀市役所)、(公財)日本都市センター研究室(総務省外郭団体)、(一財)地域開発研究所(国土交通省外郭団体)を経て、2017年4月より現職。社会情報大学院大学特任教授、東京大学高齢社会研究機構客員研究員、沖縄大学地域研究所特別研究員、法政大学大学院公共政策研究科兼任講師等も兼ねる。2019年度は、北上市・中野市・日光市・戸田市・春日部市・東大和市・新宿区・東大阪市・西条市などの政策アドバイザーを務めるほか、株式会社読売広告社シビックプライド・リサーチのアドバイザー等も担当している。審議会等では、相模原市シビックプライドの推進に関する検討委員会(会長)、厚木市自治基本条例推進委員会委員(会長)、相模原市緑区区民会議委員(会長)、厚生労働省「地域包括マッチング事業」委員会委員、スポーツ庁参事官付技術審査委員会技術審査専門員などの委員を務める。

↑ FAX 06-7878-6308 ↑

お申込みは ☎ FAX または ✉ メール にて

お申込み後、事務局から折り返し「受講確認書」を一両日中にFAXまたはメールにて送付します。「受講確認書」に従って、事前に口座へお振込みください。



メール申込み方法

mail@chihogiken.jp



FAX申込み書

申込書に明記の上、FAXで06-7878-6308宛にお送りください。
参加される講座にチェックボックスへ ☒ チェックください。

in 東京	
4月23日 (木曜日)	10:00~12:30 ☐ 定住人口 14:00~16:30 ☐ シティプロモーション
4月24日 (金曜日)	10:00~12:30 ☐ 地方創生とSDGs 14:00~16:30 ☐ 議会改革と議会基本条例

in 京都	
7月4日 (土曜日)	10:00~12:30 ☒ 定住人口 14:00~16:30 ☐ シティプロモーション
7月5日 (日曜日)	10:00~12:30 ☒ 地方創生とSDGs 14:00~16:30 ☐ 議会改革と議会基本条例

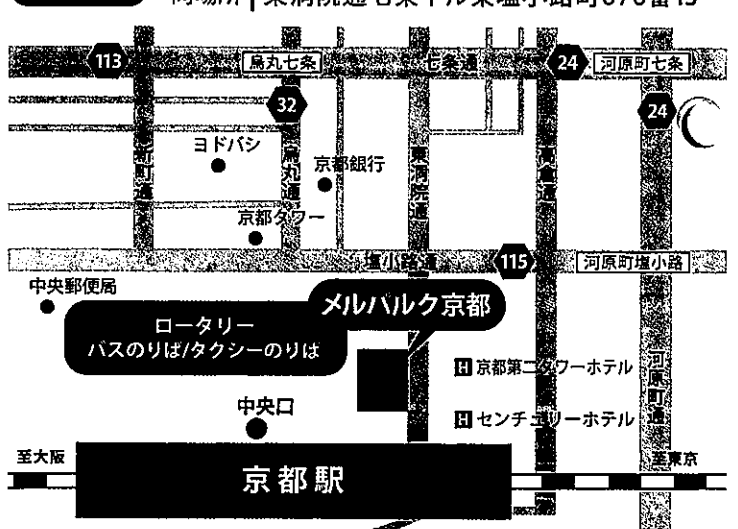
お名前	(フリガナ) チバ ヨミ 千葉 清己	貴議会名	(期 目)
電話番号	() -	FAX番号	() -
E-mail	@		
領収証 宛名	ご本人様名 ・ その他 ()		
当日不参加の場合はチェックください		☐ 当日不参加(資料、USB音声データ、領収証 郵送希望) 音声データの無断転載等はいらないことに同意して申込みます	

開催場所 in 東京 TKP東京駅日本橋カンファレンスセンター
4講座 | 〒103-0028 東京都中央区
同場所 | 八重洲1-2-16 TGビル



東京メトロ東西線 日本橋(東京都)駅 A1より 徒歩1分
東京メトロ有楽町線 日本橋(東京都)駅 A1より 徒歩1分
JR京葉線 東京駅 日本橋口より 徒歩4分
JR快速アクティエ 東京駅 日本橋口より 徒歩4分
都営浅草線 日本橋(東京都)駅 A1より 徒歩1分
JR京浜東北線 東京駅 日本橋口より 徒歩4分
JR快速エアポート 成田 東京駅 日本橋口より 徒歩4分

開催場所 in 京都 メルパルク京都
4講座 | 〒600-8216 京都市下京区
同場所 | 東洞院通七条下ル東塩小路町676番13



JR京都駅 烏丸中央口より 徒歩約1分

受講料 1講座 15,000円(税込)
受講料は「受講確認書」到着後に
事前にお振込みをお願いします。
※キャンセルは、7日前までにご連絡ください。

地方議員研究会
お問合せ 事務局
TEL 06-7878-6297
FAX 06-7878-6308
メール mail@chihogiken.jp
〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

※当社類似名称を名乗る企業、団体から案内チラシが届くとの相談が寄せられておりますが、当社とは全く関係ございません。
テーマ、チラシレイアウト等も同じ悪質な団体もございますので、お間違いのないようにくれぐれもご注意ください。

政務活動報告

研修先：京都市下京区 メルパルク京都

研修日：2020年7月4日 10:00～12:45

研修者：千葉 清己（外に全国から8名の議員が参加）

講師：牧瀬 稔 関東学院大学法学部准教授

演題：定住人口

研修内容

- ① 日本の将来人口推計
- ② 定住人口（維持・増加）の視点
- ③ 教育は人口減少に貢献できるか？
- ④ 定住人口（減少）の一視点
- ⑤ おわりに

栗山町の人口は今後、減少し、労働力人口も減少するが、一方で高齢者は増加し、現在の財政収支が成り立たない恐れがあるが、その視点が今、あるかが問われている。

よって、これからは一層、自治体間競争が激化し、メインターゲットを絞る政策が求められる。

具体的には「メインターゲットの住民の共感を呼ぶ政策をいかに実現してゆくか」が課題となってくる。

政務活動報告

研修先：京都市下京区 メルパルク京都

研修日：2020 年 7 月 5 日 10:00～12:45

研修者：千葉 清己（外に全国から 10 名の議員が参加）

講師：牧瀬 稔 関東学院大学法学部准教授

演題：地方創生と SDGs

研修内容

- ① 地方創生とは
- ② 地域（経済）活性化の視点
- ③ 人口減少を勝ち抜く視点
- ④ SDGs をどうするか
- ⑤ おわりに

まち・ひと・しごと創生法は地方創生の政策目標として

- ・将来人口推計では 2060 年に 8600 万人の予測に対し、
- ・目標人口を 1 億人としている。

この目標は現在のところ、上手く行っていない。

ひとえに安倍首相の看板政策であるがゆえに安倍首相が退陣すれば中身も大きく変わると思われる。（ポスト安倍政権は人口減少を前提に新しく地方創生を進めざるを得ない。）

しかし、新型コロナウイルス感染拡大により、地方創生そのものの見通しが立たなくなってきた。

地方創生法は「地域活性化」を謳っているが日本人の平均年齢は 1960 年には 28.5 才だったのが 2010 年には 45.1 才まで引き上がり、活性化不可能な年齢になっている。

成功例として鳥取県境港市の「水木しげるロード」は行政・事業者・住民が連携して取り組んだ結果、経済効果が 2011 年には 436 億円まで拡大した。

その背景には地域を再活性化したいという行政と住民の目標の共通化があった。

SDGs は「持続可能な社会実現のため、誰一人取り残さない」が理念。

一方、自治体での SDGs の取り組みは 34%にとどまっているが、そもそも行政の取り組みそのものが SDGs であり、SDGs の認知度を高めることが第一歩と考えられる。